
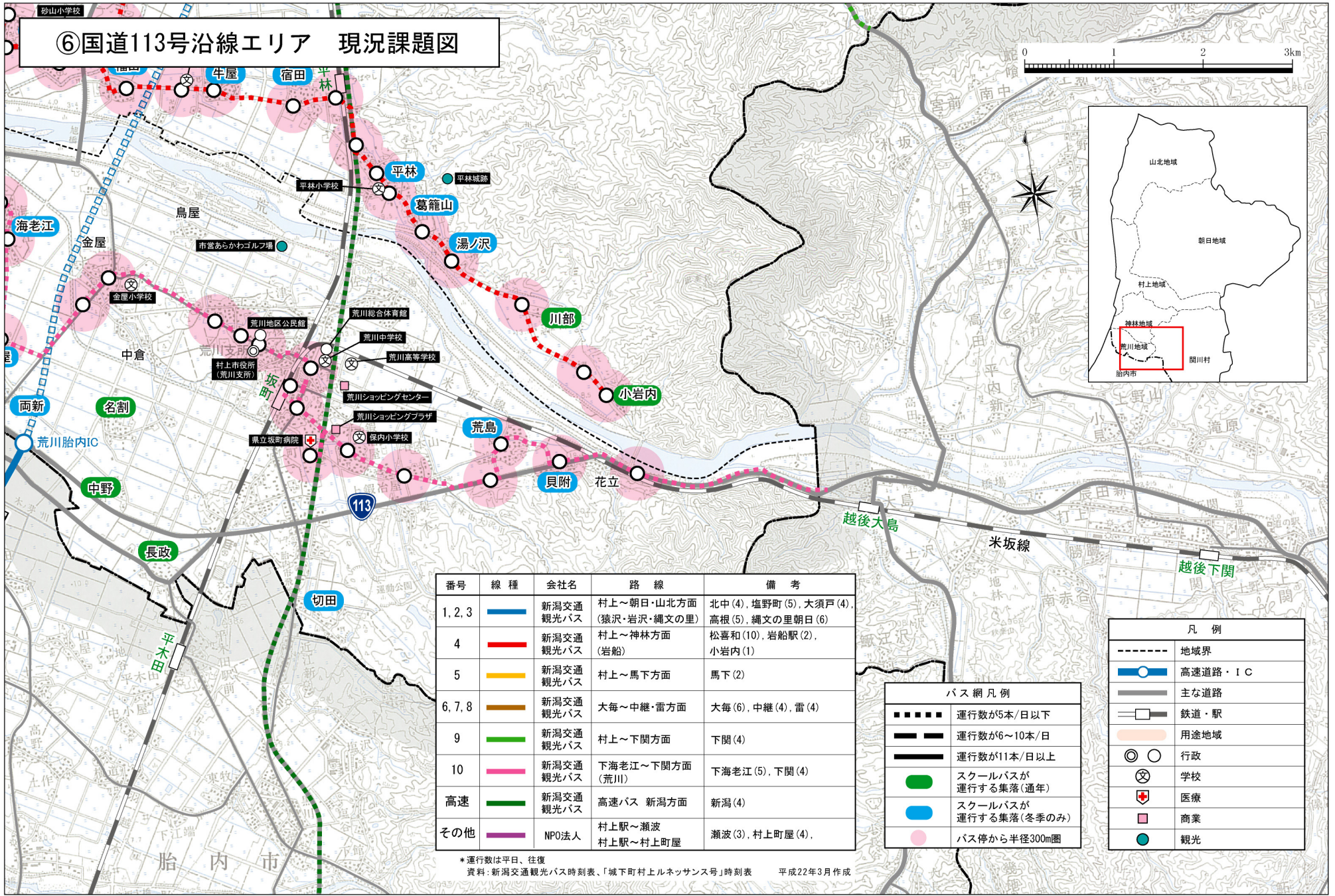


国道 113 号沿線エリア	
荒川市街地から関川村への移動円滑化を考慮。国道 113 号と J R 米坂線が並行している。既往路線の維持を前提として再編。	
合併前の市町村名：村上市、荒川町	
	
項 目	
エリア内の主な施設等	<p>【医療】県立坂町病院</p> <p>【学校】小学校 2 校(保内、金屋) 中学校 1 校(荒川) 高 校 1 校(荒川)</p> <p>【商業】荒川ショッピングセンター、荒川ショッピングプラザ</p> <p>【観光】市営あらかわゴルフ場</p> <p>【行政】荒川支所、荒川地区公民館、荒川総合体育館 他</p>
既存交通体系	<p>【A 路線バス】1 路線(3 系統)</p> <p>関川役場前 / 下関営業所 ~ 坂町病院 ~ 下海老江(下関営業所 ~ 下海老江間 : 19.7km ・ 610 円)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 日の運行回数...下関 ~ 下海老江間 4 回</li> <li>・ 1 日あたりの平均乗車人数...1.98 人(下関 ~ 下海老江間)</li> <li>・ 始発...下関営業所 7:47 発 下海老江行</li> <li>・ 最終...下海老江 16:26 発 下関営業所行</li> </ul> <p>【B 鉄道】</p> <p>J R 米坂線(坂町)1 駅</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 1 日の本数...上り 6 本 臨時列車は含まれない</li> <li>・ 駅利用者数...828 人</li> <li>・ 始発...上り 7:17 発 米沢行</li> <li>・ 最終...上り 20:01 発 小国行</li> </ul>
課題および課題解決に向けた方策・取り組み試案	<p>&lt; エリアの特性 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 集落は沿線にほとんど立地していない。</li> <li>・ エリア内住民の利用は少ない。(主に利用するのは隣接する関川村民)</li> </ul>
	<p>&lt; エリアの課題 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 路線バス、米坂線の運行本数が極めて少ない。</li> <li>・ 荒川市街地への移動ニーズの把握が必要。</li> </ul>
	<p>&lt; 課題解決に向けた方策(案) &gt;</p> <p>既往路線の維持を前提とした再編。(坂町 ~ 下関間路線バス、J R 米坂線) 移動目的に沿った利便性の良い運行ダイヤの設定と便数の増。</p>
	<p>&lt; 取り組み試案 &gt;</p> <p>荒川中心部 ~ 関川村中心部(国道 113 号)を連絡する既存の定時定路線型のバスを継続して運行。 利用目的や季節に対応したバス運行ダイヤの設定。</p>
連携すべきエリア	、



# ⑥国道113号沿線エリア 現況課題図



番号	線種	会社名	路線	備考
1, 2, 3	■	新潟交通観光バス	村上～朝日・山北方面 (猿沢・岩沢・縄文の里)	北中(4), 塩野町(5), 大須戸(4), 高根(5), 縄文の里朝日(6)
4	■	新潟交通観光バス	村上～神林方面 (岩船)	松喜和(10), 岩船駅(2), 小岩内(1)
5	■	新潟交通観光バス	村上～馬下方面	馬下(2)
6, 7, 8	■	新潟交通観光バス	大毎～中継・雷方面	大毎(6), 中継(4), 雷(4)
9	■	新潟交通観光バス	村上～下関方面	下関(4)
10	■	新潟交通観光バス	下海老江～下関方面 (荒川)	下海老江(5), 下関(4)
高速	■	新潟交通観光バス	高速バス 新潟方面	新潟(4)
その他	■	NPO法人	村上駅～瀬波 村上駅～村上町屋	瀬波(3), 村上町屋(4)

バス網凡例	
■■■■	運行数が5本/日以下
■■■■■	運行数が6～10本/日
■■■■■■	運行数が11本/日以上
●	スクールバスが運行する集落(通年)
●	スクールバスが運行する集落(冬季のみ)
○	バス停から半径300m圏

凡例	
---	地域界
■	高速道路・IC
—	主な道路
□	鉄道・駅
■	用途地域
◎	行政
⊗	学校
+	医療
■	商業
●	観光

\*運行数は平日、往復  
資料:新潟交通観光バス時刻表、「城下町村上ルネッサンス号」時刻表 平成22年3月作成